

創造・参加・実践

No.447

2026 年 1 月 1 日

JR 西労組ひろしま

西日本旅客鉄道労働組合

広島地方本部

発行責任者 石松 大介

編集責任者 好永 惇弥

広島市東区上大須賀町 16-1

新幹線西高架下 3F

NTT (082) 261-6614



執行委員長
石松 大介

新春のあいさつ



謹賀新年

初春を迎え

皆々様のご多幸を

お祈り申し上げます

二〇二六年 元日



あけましておめでとうございます。組合員とご家族の皆様には健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、組合員の皆様方におかれましては、インバウンド需要の増加、万博や広島新駅ビルの対応により各職場で多忙を極める中、鉄道・フェリーの安全・安定輸送や間接部門などで安全・安心の確保に日夜ご奮闘いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

皆様のご努力の結果により会社の経営状況は鉄道をはじめグループ各事業のご利用は順調に推移しており、第

2 四半期時点で、5 期連続の増収、増益を確保することが出来ました。これらの成果は JR 西労組の組合員が各職場で業務にご精励いただいた結果であることとを踏まえ、会社に対して一時金の要求を提出させていただき、シニア等を含む社員の皆様には 12 万円、契約社員の皆様には 6 万円の一時金を勝ち取ることでできました。皆様方と共に成果を喜び合いたいと思います。

今後、春闘の議論が本格化します。昨年の春闘では、過去最高額のベースアップや各種手当の改善、期末手当の増額などを勝ち取ったものの、燃油価格の

高騰や円安・トランプ関税などを背景とした物価上昇は、皆様の家計に打撃を与え続けており、物価上昇を上回る賃上げを行うことは我々労働者にとつて必要不可欠な状況となっております。我々 JR 西労組は、皆様の期待に応えられるよう、責任組合として精一杯の交渉を行ってまいりますので、皆様方の力強い後押しをお願い申し上げます。

本年も広島地方本部は、組合員とご家族の皆様への負託に応えられるよう、組合員の先頭に立ち、執行部一同、全力で取り組む決意を申し上げます。



本年もよろしく

お願いいたします

執行委員長

石松 大介

副執行委員長

滝本 絢

池田 峰志

市川 浩司

書記長

山根 淳一

執行委員

井上 浩良

好永 惇弥

末廣 健二

村上 真優佳

高橋 淳一

渡邊 展行

高下 匠

北 卓朗

齋藤 貴裕

中根 香織

特別執行委員

高杉 裕菜

國寄 博志

西本 めぐみ

地本職員

上川 尚子

大野 梓